

痛み、しびれの伴った自由の利かない体と共に生きていこう

八尾市 山中栄美子

私は平成20年11月10日に大阪厚生年金病院で手術を受けました。交通事故に遭い、坂道を転がるように体調が悪くなり、物も持てなくなり歩行も困難になって限界だとなつてから手術を受けました

手術後はもっと回復すると思っていたのですが、残念ながらしびれは残り、痛みは体の中心に杭を打たれたような不自由さや、肩こりのひどさに悩まされています。しかし、病院は術後1年の診察の時、経過はいいので診察は終わりです、次回当院を受診する時は紹介状を持ってきてくださいと言われました。

こんな体なのにどうすればいいかわからず、OPLLの会でお知り合いになった友人に相談し、中岡会長さんに国立病院機構南大阪病院を紹介していただきました。おかげさまで担当医がいるというだけでも不

安も和らぎ、痛み、しびれの伴った自由の利かない体と共に生きていこうという気力も湧いてきました。

私はこの病気になって、三人のかけがえのない友人とめぐり合うことができました。時々電話を掛けあつてはお互いの痛みや悩みを聞いてもらい、講演会への参加やお食事会へのお誘いなど共有しながら楽しくお付き合いさせていただいています。

どうか皆さんも会でお隣になった方にちょっと声を掛けてみてください。お互い痛みが通じ合う同

士、すぐに友達になれますよ。これから先、楽しかったといえる人生を送りましょう。

最後になりましたが、中岡会長様はじめ役員の皆様、お世話いただきありがとうございます。これからもどうぞ宜しくお願い致します。



第22回なにわ淀川花火大会

平成22年8月7日(土) PM7:50 ~ PM8:40 (予定)

会場 新御堂筋淀川鉄橋より下流
国道2号線までの淀川 河川敷